CE6000 SERIES

CUTTING PLOTTER

セットアップマニュアル

MANUAL NO.CE6000-UM-8M2

はじめに

このたびは本製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。本製品を正しく安全にご使用いただくために、機能を十分にご理解いただきより効果的にご利用いただくために、ご使用の前にいつでも使用できるように大切に保管してください。

- ご購入の際、「保証書」にお買い上げいただいた販売店の捺印・購入年月日が正しく記入されていることをお確かめください。
- 「保証書」に必要事項をご記入の上、FAX をお送りいただくか、弊社 Web サイト「ユーザー登録」から、お客様登録をお願い致します。ご登録いただきました「保証書」は、大切に保管してください。

作業の前に

付属の「安全に正しくお使いいただくために」を必ずお読みください。読まずに作業をすると、思わぬ事故を起こしたり火災の原因となることがあります。

本書に関する注意

(1) 本書の内容の一部、または全部を複写・転写することを禁止します。

(2) 本書の内容および製品の仕様は、将来予告なしに変更することがあります。

(3) 本書および製品につきましては万全を期しておりますが、万一ご不明な点や誤り等にお気づきの点がございましたら、弊社までご連絡ください。

(4) 本書および製品を運用した結果の影響につきましては、(3) の項に関わらず責任を負いかねますのでご了承ください。

登録商標について

記載された会社名・ロゴ・製品名などは、該当する各社の商標または登録商標です。

著作権について

本取扱説明書は、グラフテック株式会社が全ての著作権を保有しています。

各マニュアルの役割

- セットアップマニュアル (本書) ..... CE6000「取扱説明書」の表示方法、本機とパソコンの接続方法、コントローラドライバソフトのインストール方法、作業の準備のためにお読みください。
- 取扱説明書 (PDF データ) ..... CE6000 機能をより理解するためにお読みください。
- Cutting Plotter コントローラ 取扱説明書 (PDF データ)
  ..... お使いのパソコンから CE6000 を操作するためのソフトウェア「CuttingPlotter コントローラ」を使用するためにお読みください。

※ P.000 は取扱説明書の参照ページを表記しています。
P.00 は本セットアップマニュアルの参照ページを表記しています。

GRAPHTEC

621589813

セットアップを始める前に

セットアップを始める前に、つぎの準備をしてください。

◇ 同梱品がそろっていることをご確認ください。(CE6000 取扱説明書 (PDF) P.1-2 をご覧ください。)
各部の名称は、CE6000 取扱説明書 (PDF) P.1-3 をご覧ください。

◇ CE6000 を組立て、設置してください。組立の手順は架台同梱の説明書、または CE6000 取扱説明書(PDF) P.1-9 をご覧ください。

◇ Cutting Master 3 の旧バージョンがインストールされている場合は、アンインストールしてください。

◇ Cutting Master 3 を使用する場合は、お使いになるデザインアプリケーション (Adobe Illustrator または CorelDRAW) を、予めインストールしてください。
最新の対応バージョンについては、弊社ホームページを参照してください。

◇ ウイルス検知プログラムやシステムに常駐するプログラムがある場合は、あらかじめ終了しておいてください。

◇ インストールを行う場合は、コンピュータの管理者の権限を持つ管理者アカウントのメンバーとして、Windows にログオンしてください。

> ⚠ **注意**
> ソフトウェアの使用について
> Cutting Plotter コントローラ／ Graphtec Studio ／ Cutting Master 3 の各ソフトウェアでは、プロッターの各種設定に関する制御を行っています。
> これらのソフトウェアを同一のコンピューターにインストールする事は可能ですが、同時に使用しないでください。

セットアップのながれ

プロッター本体のセットアップ

1. ツールを取り付ける	カッター刃はメディアの素材や厚みに応じて交換できます。	P.03
2. メディア(用紙やマーキングフィルム) をセットする	メディアをプロッターにセットします。	P.04
3. プッシュローラーを調整する	プッシュローラーの位置を調整します。	P.09
4. 初期セットアップ画面について	「表示言語」と「長さ単位」を選択します。	P.10
5. メディアの種類をプロッターに設定する	セットしたメディアに応じて、プロッターにメディアの種類を設定します。	P.10
6. ツールの調整とテストカット	メディアの素材や厚みなどに応じて、刃の先端を出す長さや、カットする圧力などを調整します。セットしたメディアをテストカットすることで、最適な状態に調整できます。	P.11

ソフトウェアのインストール

スタートメニューの起動	CE6000 の各種ソフトウェアは、付属の DVD-ROM に収納されているインストーラを使ってインストールします。	P.14
A. CE6000 セットアップ		
Cutting Plotter コントローラのインストール	Cutting Plotter コントローラをインストールすると、CE6000 の主な機能をパソコンから操作できます。	P.15
CE6000 ドライバ (Cutting Plotter Driver) のインストール	CE6000 ドライバソフトは、パソコンで作成したデータに従ってプロッターを制御し、作図を行うドライバソフトです。	P.16
インターフェースによって手順が異なります。		
・USB で接続する場合	インストールの途中でプロッターの電源を入れ、USB ケーブルを接続する必要があります。	P.16
・RS-232C で接続する場合	RS-232C ケーブルは、インストールの終了後に接続します。	P.16
必要に応じてソフトをインストールします。		
B. Graphtec Studio セットアップ	簡単な操作でカットデータを作成することができるソフトウェアです。デザインの作成や文字 / 図形の編集が行えます。	P.17
C. Cutting Master 3 セットアップ	Adobe Illustrator、CorelDRAW から直接操作を行い、簡単にカットすることができるプラグインドライバです。	P.18
D. 取扱説明書のセットアップ	CE6000 の取扱説明書をインストールします。	P.19

プロッター本体のセットアップ

1 ツールを取り付ける

本機にツール（カッタープランジャ・筆記ペン）を取り付けます。

ツールを取り付ける

ツールをツールホルダーに取り付けるときは、以下のことに注意してください。

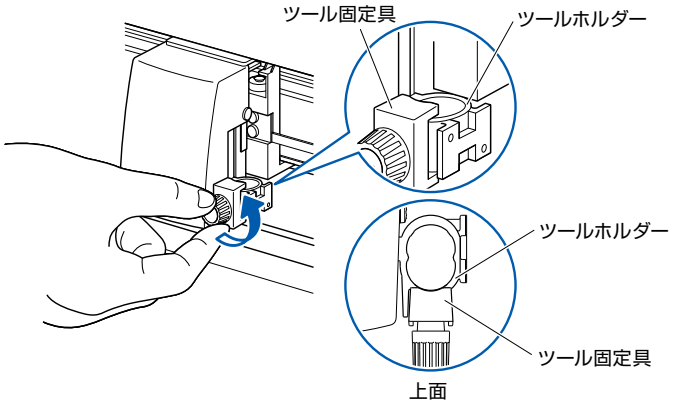
- ツールのツバ部分がツールホルダーの上面に突き当るまで完全に押し込んでから、しっかりとネジを締めて固定してください。
- 電源の投入時や動作中は危険ですので、ツールには絶対に触れないでください。

詳しくは、取扱説明書「ツールを取り付ける」 P2-4 を参照してください。

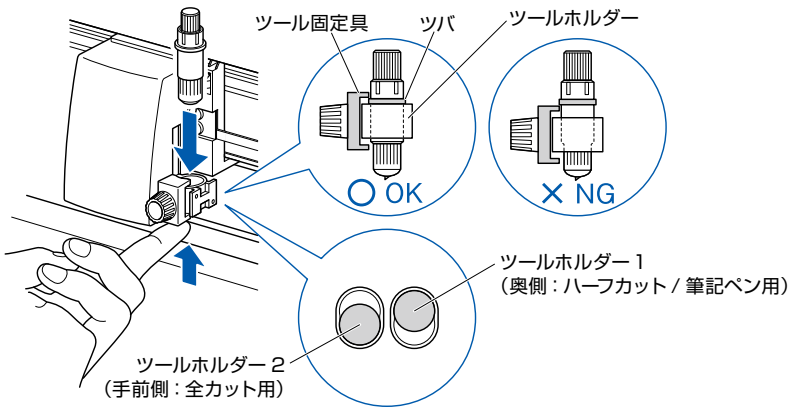
ここでは、カッタープランジャを例に説明いたします。

> **⚠ 注 意**
>
> ツールホルダーを押し上げるときに、カッター刃で指をケガをしないよう十分にご注意ください。
>
> **補 足**
>
> - ハーフカットおよび筆記ペンで使用する場合はツールホルダー 1（奥側）、全カット（ミシン目カット）で使用する場合はツールホルダー 2（手前側）にツールをセットします。
> - ハーフカットとは台紙部分はカットされず、マーキングフィルムだけカットすることです。
> - 全カットとは作図したメディアが完全に切り離されるカットのことです。

1 ツールホルダーのネジを緩めます。

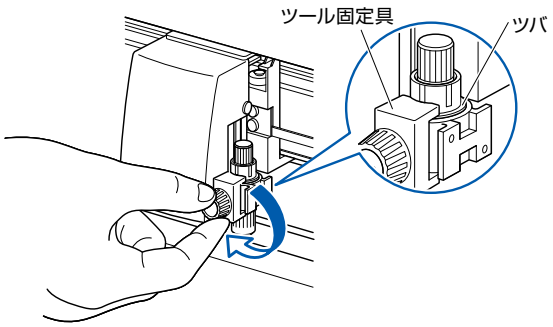


2 ツールホルダーを上に押し上げながら、ツールのツバ部分がツールホルダーの上面に突き当るまでツールを完全に押し込みます。



> **補 足**
>
> ハーフカットおよび筆記ペンで使用する場合はツールホルダー 1（奥側）、全カット（ミシン目カット）で使用する場合はツールホルダー 2（手前側）にツールをセットします。

3 ツールのツバ部分を覆うようにツール固定具をセットし、ネジを締めてください。



ツールを取り外す

ツールを取り外す場合は、ネジを反時計回りに回転させて、ツールを取り外します。

2 メディア（用紙やマーキングフィルム）をセットする

メディアには、ロール紙とシート紙があります。それぞれの装着方法に従ってセットしてください。

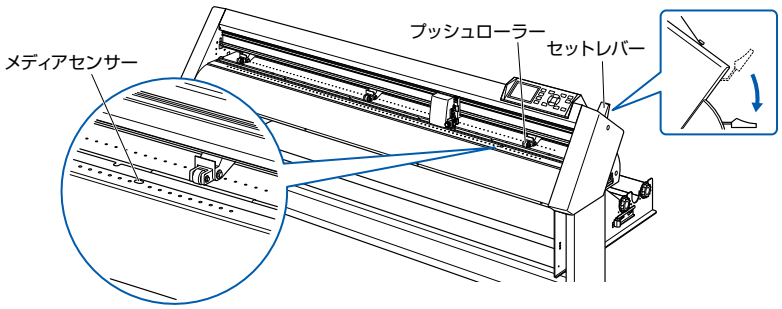
メディアは、前側から見て右端のグリットローラーを基準にして、メディアセンサーにかかるようにセットしてください。その後、プッシュローラーの位置をメディアの幅に合わせて調整してください。

詳しくは、取扱説明書（PDF）を参照してください。

主に CE6000-120 にて説明します。

ロール紙のセット

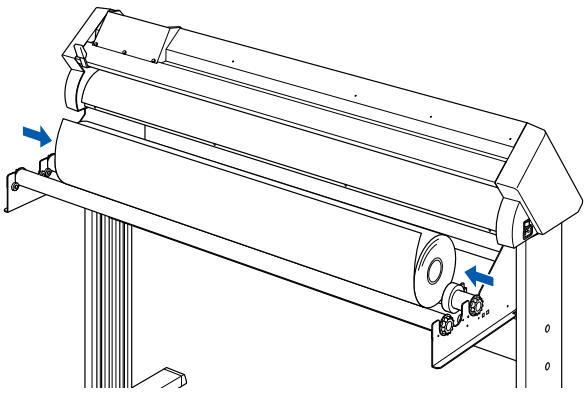
1 セットレバーを下げ、プッシュローラーを上げます。



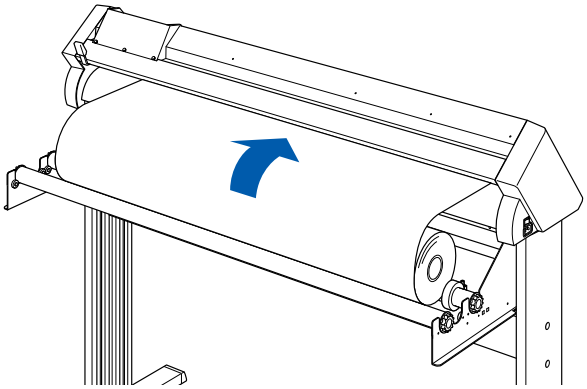
補足

プッシュローラーの位置は「プッシュローラーを調整する」P.9を参照してください。

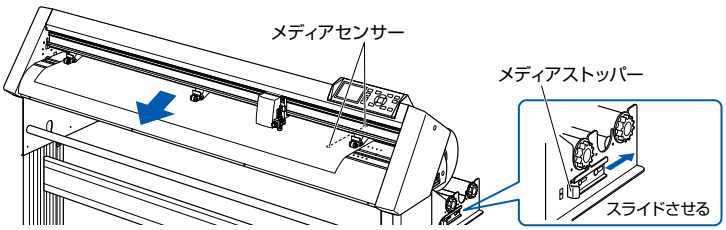
2 ロール紙をストックシャフトの上に置き、ストッパーでロール紙を挟み込みます。
位置が決まったら、ストッパーのネジを締めて固定してください。



3 本体後方からロール紙の先端を前方に送り出します。ロール紙の通る経路にたるみがなくなるように引き出してください。



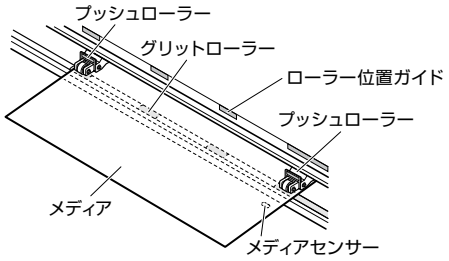
4 メディアストッパーをロック（奥にスライドさせる）し、ロール紙をさらに引き出します。ロール紙は、必ずメディアセンサーの上にかかるようにセットしてください。



5 メディアの幅に合わせて、メディアとプッシュローラーの位置をセットしてください。

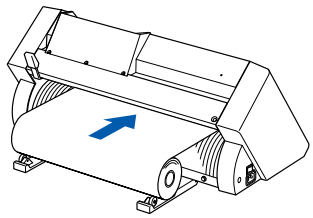
CE6000-40/60の場合

プッシュローラーは、それぞれでメディアの両端を押えます。ローラー位置ガイドを目安として、プッシュローラーが、グリットローラーの上にくるようにセットしてください。



CE6000-40 の場合

ロール紙トレイの上にセットし、本体後方からロール紙の先端を前方に送り出します。



メディアストッパー

ロール紙をセットするときにストックローラの回転を止めるストッパです。ロール紙を真直ぐ引き出すときに使用します。

メディアストッパーは、CE6000-60/120 のみ装備されています。

補足

実際にカットする場合には、メディアストッパーのロックを解除（外側に引きながら手前にスライドさせる）してください。（P.7 参照。）

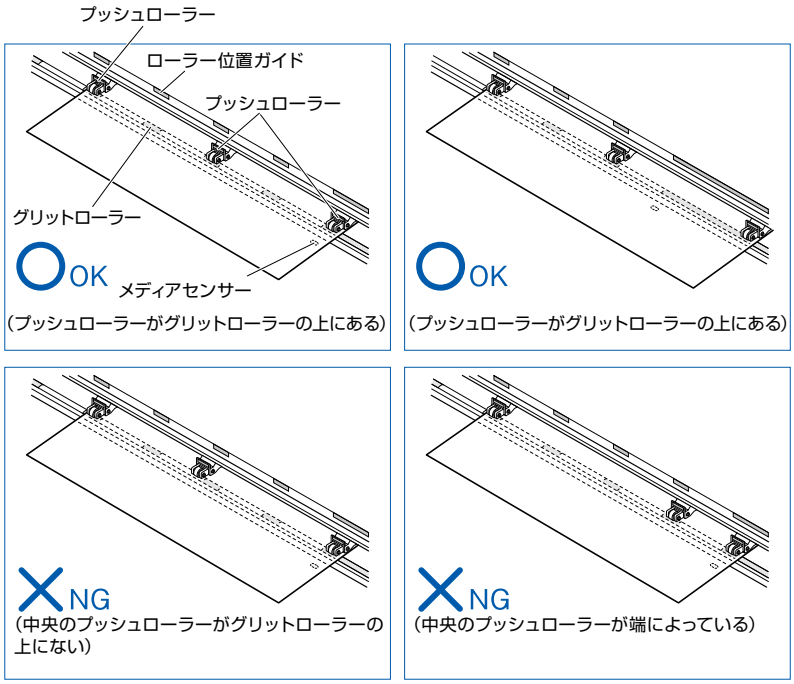
補足

- メディアは、必ずメディアセンサーの上にかかるようにしてください。
- プッシュローラーの位置は「プッシュローラーを調整する」P.9 を参照してください。

CE6000-120の場合

3 個のプッシュローラーを使用し、それぞれでメディアの両端と中央を押えます。ローラー位置ガイドを目安として、プッシュローラーが、グリットローラーの上にくるようにセットしてください。

中央のプッシュローラーには、押し圧の調整機能があります。

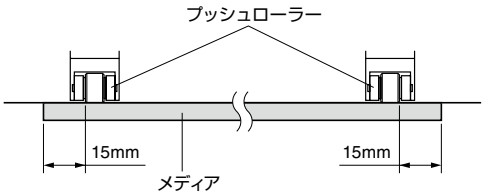


補足

- メディアは、必ずメディアセンサーの上にかかるようにしてください。
- プッシュローラーの位置は「プッシュローラーを調整する」P.9を参照してください。
- 中央のプッシュローラーの押し圧については、「2.4 プッシュローラーを調整する」P.9を参照してください。
- CE6000-120-AMO の場合、プッシュローラーが 4 個になります。それぞれグリットローラーの上にくるようにセットしてください。

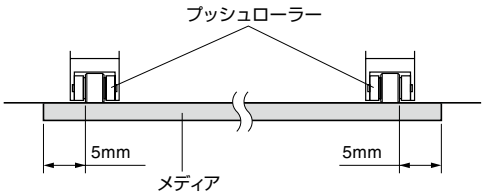
長尺送り (2m以上) の場合

プッシュローラーは、メディアの端より 15mm 以上内側にしてセットしてください。

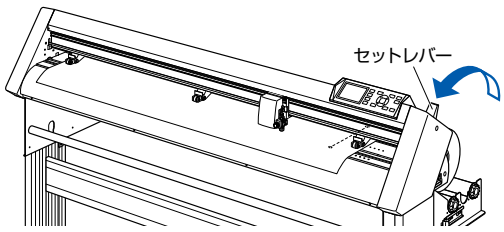


長尺送り (2m未満) の場合

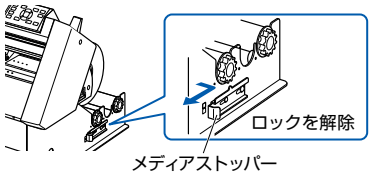
プッシュローラーは、メディアの端より 5mm 以上内側にしてセットしてください。



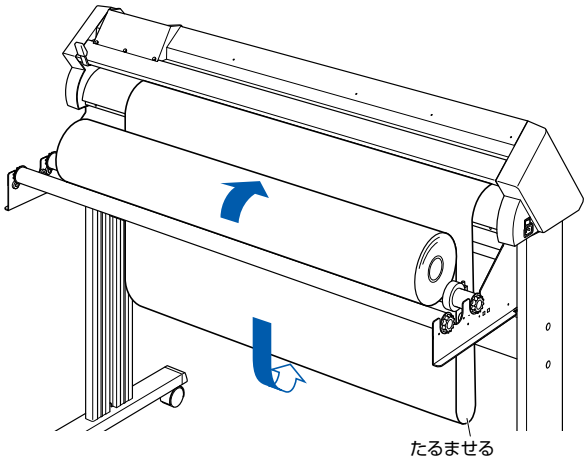
6 ロール紙が通る経路にたるみがなくなるようピンと張り、たるみがないことを確認してからセットレバーを上げると、プッシュローラーの位置とロール紙が固定されます。



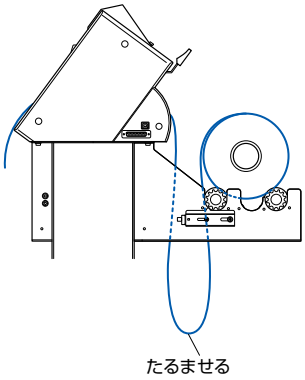
7 メディアストッパーのロックを解除（外側に引きながら手前にスライドさせる）します。



8 セットレバーが上がって（メディアがプッシュローラーで固定されて）いて、メディアストッパーが解除されている状態で、ロール紙を引き出し、たるませます。



本体後方に使用する長さと同じ量のメディアのたるみを作ります。

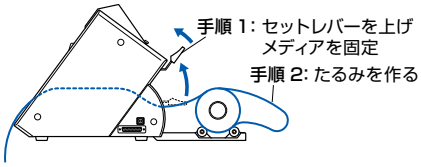


補足

メディアをたるませた場合、床の汚れが付着する場合があります。ご注意ください。

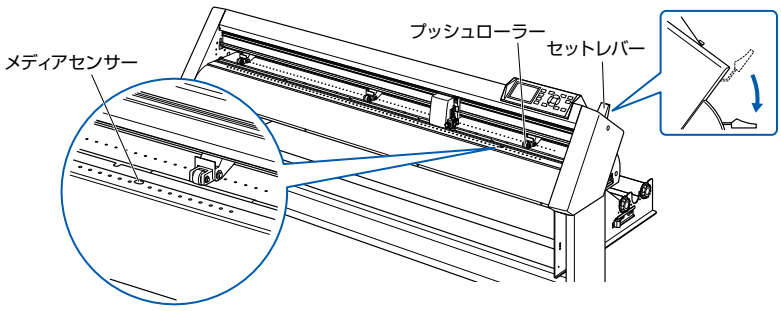
CE6000-40 の場合

本体後方に使用する長さと同じ量のメディアのたるみを作ります。



シート紙のセット

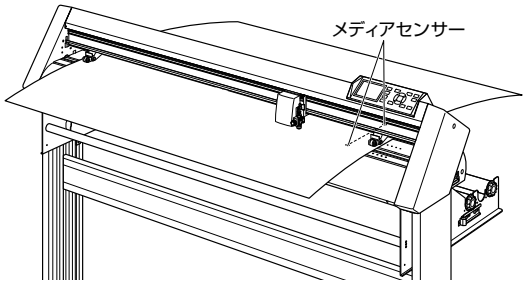
1 セットレバーを下げ、プッシュローラーを上げます。



補足

プッシュローラーの位置は「プッシュローラーを調整する」P.9 を参照してください。

2 シート紙は、必ずメディアセンサーの上にかかるようにセットしてください。



3 メディアの幅に合わせて、メディアとプッシュローラーの位置をセットしてください。

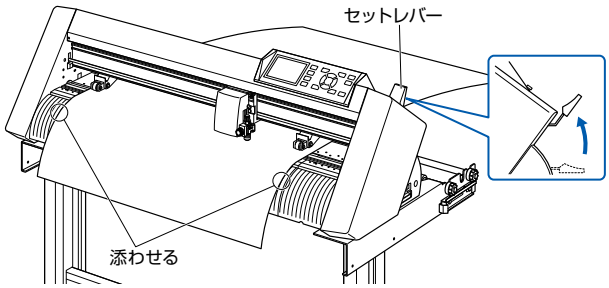
補足

「ロール紙のセット」での説明を参照してください。
（P.5 P.6 参照。）

CE6000-40/60の場合

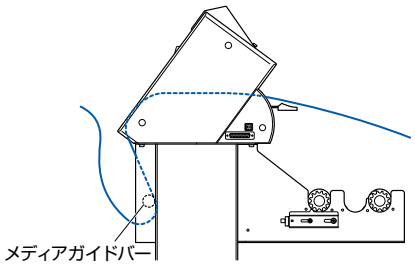
4 シート紙が通る経路にたるみがなくなるようピンと張り、たるみがないことを確認してからセットレバーを上げると、プッシュローラーの位置とシート紙が固定されます。

フロント側のガイドに刻まれたガイドラインに、用紙の端を添わせるようにセットします。

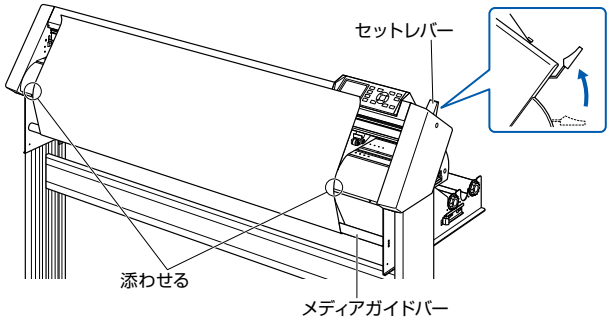


CE6000-120の場合

4 手前側のメディアをメディアガイドバーの下を通して、引き出します。



5 引き出したメディアを重ねるようにし、メディア端の左右がずれないように合わせると、まっすぐにセットすることができます。
たるみがないことを確認してからセットレバーを上げると、プッシュローラーの位置とシート紙が固定されます。



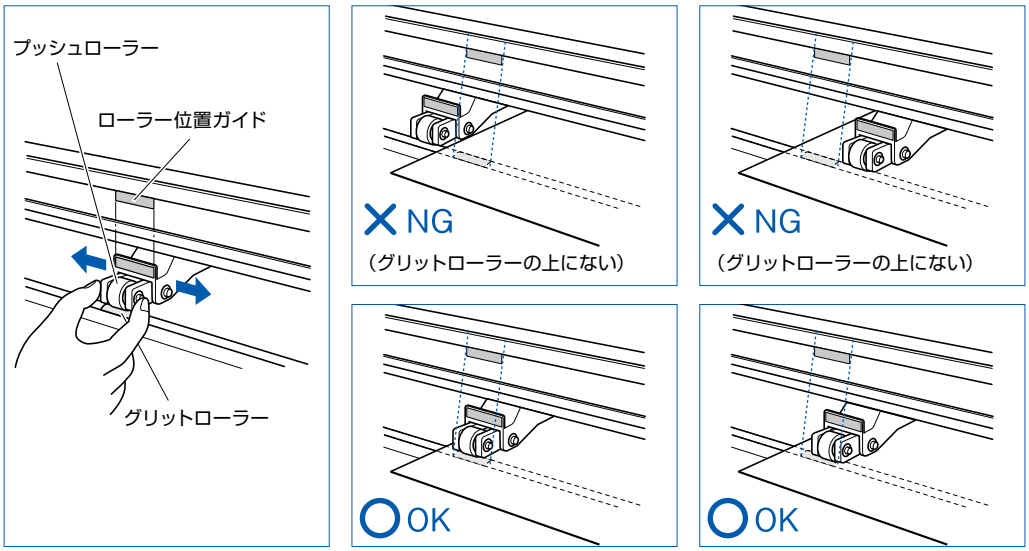
3 プッシュローラーを調整する

プッシュローラーの調整方法について説明します。

プッシュローラーのセット

メディアの幅に合わせて、左右のプッシュローラーの位置を調整します。プッシュローラーは、メディアの両端、かつグリットローラーの上に位置するように移動させます。

位置合わせは、ローラー位置ガイドの内側になるように移動させると、グリットローラーの上に位置するようになります。



⚠ 注意

プッシュローラーを移動するときは、セットレバーを下げた状態で行ってください。

補足

「プッシュローラの位置確認」と表示される場合は、右側のプッシュローラーが右側の長いグリットローラー上にセットされていないか、左側または中央（CE6000-120）のプッシュローラーがグリットローラー上にセットされていない状態です。正しくセットされているか確認してください。

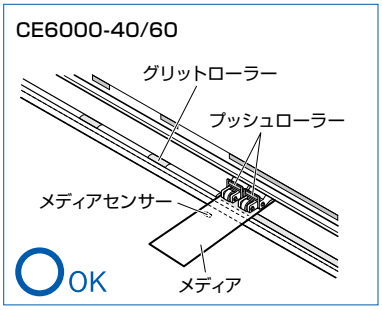
最小幅メディアの場合

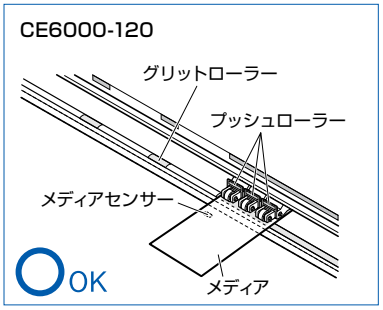
すべてのプッシュローラーが右端の長いグリットローラーの上にくるようにします。グリットローラーの左端を起点にして、プッシュローラーがメディアの両端にかかるようにセットしてください。

セットできるメディアの幅は、CE6000-40/60 が 55mm 以上、CE6000-120 が 90mm ※以上です。

※CE6000-120-AMO の場合、中央のプッシュローラーが 2 個になりますが、この場合のセットできるメディア幅は、125mm 以上となります。

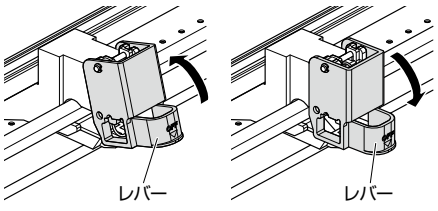
※CE6000-120 の場合、右端のグリットローラー（幅広）に全てのプッシュローラーをセットする場合は、中央部分（両端以外）のプッシュローラーの押し圧は、弱（OFF）にしてください。





補足

CE6000-120 では、メディアを確実に保持するために、メディアの幅や材質に応じて中央のプッシュローラーの押し圧を設定する必要があります。（CE6000-120 のみ）



「押し圧切り替え」P.2-21 を参照してください。

4 初期セットアップ画面について

ご購入時に、最初の電源投入時にのみ、初期セットアップ画面が表示されますので、「表示言語」と「長さの単位」を選択してください。
また、セットアップ設定後、レディ状態からでもメニュー選択することができます。
電源の投入については、「電源の接続」P.2-22を参照してください。

1 電源スイッチをオン（“|”側）にすると、バージョン表示後にメッセージが表示されます。
▶表示言語の設定画面が表示されます。

2 POSITION（▲▼◀▶）キーを押して、設定（表示言語）を選択します。
（本説明書では、日本語を選択した状態を説明しています。）

3 [ENTER] キーを押します。
▶表示言語が設定され、長さの単位の画面が表示されます。

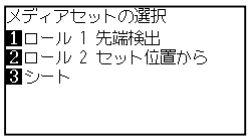
4 [1] キー（メートル）または [2] キー（インチ）を押して、設定（長さの単位）を選択します。

5 設定を確認し、[ENTER] キーを押します。
▶設定が確定し、基本画面が表示されます。

5 メディアの種類をプロッターに設定する

セットしたメディアに応じて、プロッターにメディアの種類を設定します。

1 メディアをセットした状態で電源を投入した場合、メディアセットの選択画面が表示されます。セットしたメディアの種類に合わせてメディアの種類を選択します。



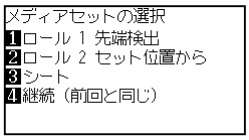
ロール紙	メディアの先端から作図する	[1] ロール 1 先端検出
	セットした位置から作図する	[2] ロール 2 セット位置から
シート紙	シート紙をセットする	[3] シート
継続	同じメディアを位置を変えずに、そのまま使用する場合	[4] 継続（前回と同じ）

⚠ 注意

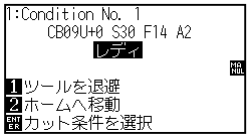
CE6000-60/120 は、メディアストッパーを解除してください。

補足

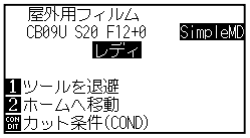
一度メディアをセットした後に、再度セットレバーを上げ下げした場合は下記のように表示され、[継続] 項目が加えられ前回の設定を選択できます。



2 メディアの検出後、作図データの待ち受け状態になります。この状態を基本画面の「レディ状態」といいます。
セットし終わったときのツールキャリッジの位置が原点位置になります。
▶基本画面が表示されます。



メニュー画面
（ノーマルモード）



メニュー画面
（シンプルモード）

シンプルモード／ノーマルモード

基本画面では、[SIMPLE] キーにて、SIMPLE（シンプル）モードとノーマルモードを切り替えが行えます。切り替えると本機は一度リセットされます。

シンプルモードでは、メニュー画面から簡単な設定を行うことができます。

ノーマルモードでは、詳細な設定を行うことができます。

シンプルモードとノーマルモードは、それぞれに独立しています。モードを切り替えた場合、切り替えた先の設定が有効となります。

「シンプルモードについて」P.2-51を参照してください。

6 ツールの調整とテストカット

ツール・速度・カット圧・加速度を設定後、テストカットを行い、最適になるまで繰り返します。

1 実際にカットしたいメディアをセットします。

2 基本画面で、[COND/TEST] キーを押します。

▶ノーマルモードでは、コンディション画面 (1/3) が表示されます。

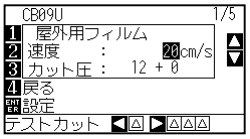
▶シンプルモードでは、コンディション画面 (1/5) が表示されます。

コンディション画面
(ノーマルモード)

コンディション画面
(シンプルモード)

3 ツール条件 (ツール、速度、カット圧、加速度) 設定をします。

例) ツール条件設定画面
(ノーマルモード)



例) ツール条件設定画面
(シンプルモード)

> **⚠ 注意**
> 電源投入時や動作中は危険ですので、ツール先には触れないようにしてください。

> **ツール条件設定**
> 各種の作図条件の詳しい設定方法については、「ツール条件の選択」P.2-32 を参照してください。

設定値で 1 個テストカットする場合

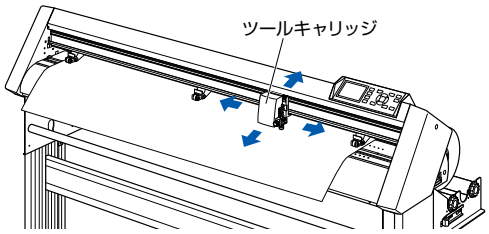
4 ツール条件を設定した状態で 1 個テストカットをします。

コンディション画面
(ノーマルモード)

コンディション画面
(シンプルモード)

(1) POSITION (◀) キー (テストカット) を押します。

(2) POSITION (▲▼◀▶) キーを押して、テストカットを行う位置にツールキャリッジを移動させます。



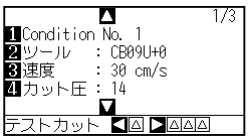
[ENTER] キーを押します。

▶ テストカットパターンが 1 個カットされます。

> **⚠ 注意**
> [ENTER] キーを押すとツールキャリッジが動き出すので、カッター刃で指をケガしないよう十分ご注意ください。

設定値と設定値±1で 3 個テストカットする場合

4 ツール条件を設定した状態で 3 個テストカットをします。

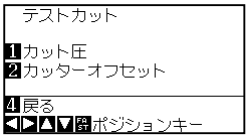


コンディション画面
(ノーマルモード)

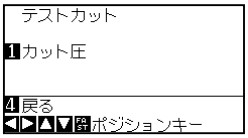
コンディション画面
(シンプルモード)

(1) POSITION (▶) キー (テストカット) を押します。

▶テストカットメニュー画面が表示されます。



テストカット画面
(ノーマルモード)



テストカット画面
(シンプルモード)

(2) POSITION (▲▼◀▶) キーを押して、テストカットを行う位置にツールキャリッジを移動させます。

(3) [1] キー (カット圧) を押します。

▶現在のカット圧を中心に、カット圧を1ずつ増減したものを加えた、3 個のテストカットパターンがカットされます。

(4) 終了後、[ENTER] キーを押します。

▶テストカットメニュー画面に戻ります。

(5) [2]キー(カッターオフセット)を押します。(ノーマルモードのみ)

▶現在のオフセット値を中心に、オフセット値を1ずつ増減したものを加えた、3 個のテストカットパターンがカットされます。

(6) 終了後、[ENTER] キーを押します。

▶テストカットメニュー画面に戻ります。

5 テストカットされたものが適正か確認します。

テストカットの結果を確認し、最適な設定になるよう調整します。良好なカットができるまで、テストカットと設定を繰り返します。

オフセットの調整

三角形や四角形の角を確認します。角がしっかりカットできていなかったり、切れすぎている場合は「ツール条件の設定」P.2-32 を参照し、オフセット値を調整してください。

オフセットの調整は、ノーマルモードで行ってください。

ハーフカット時の調整

三角の部分をはがして、台紙に薄くカットした跡が残るくらいになるよう、調整します。

台紙が完全に切れている場合は、カット圧が高すぎるか刃を出しすぎています。台紙にカットした跡が付いていない箇所がある場合は、カット圧が低すぎるか、刃出し量が少なすぎます。

「刃出し量調整」P.2-2、「カット圧の設定」P.2-41 を参照し、設定を調整してください。

全カット時の調整

メディアが完全に切れるように調整します。

メディアが完全に切れていない場合は、カット圧が低すぎるか、刃出し量が少なすぎます。

「刃出し量調整」P.2-2、「カット圧の設定」P.2-41 を参照し、設定を調整してください。

筆記ペン使用時の調整

作図にカスレが出ないように、筆圧を調整します。ただし筆圧を上げるとペンの寿命が短くなりますので、カスレが出ない程度まで筆圧を弱めます。筆圧の設定は「カット圧の設定」P.2-41 を参照し、調整してください。

オフセットのチェック方法

オフセット量が正しく設定できているかどうかを、以下を参考にチェックしてください。

補正量が不足しています。オフセット値を上げてください。

適正なオフセット値です。

補正しすぎです。オフセット値を下げてください。

刃出し調整する（自動高さ計測）

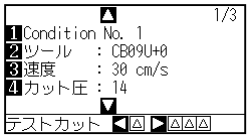
最適条件の刃出し量を設定するには、何回かテストカットを実施しなければなりませんが、この機能を使用することにより、簡単に刃出し量を設定できます。

1 実際にカットしたいメディアをセットします。

2 POSITION（▲▼◀▶）キーを押して、テストを行う位置にツールキャリッジを移動させます。

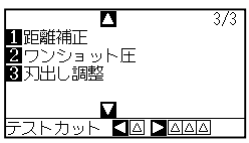
3 基本画面で、[COND/TEST] キーを押します。

▶ コンディション画面（1/3）が表示されます。



4 POSITION（▼）キーを押します。

▶ コンディション画面（3/3）が表示されます。

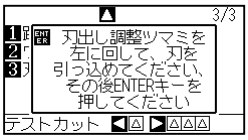


補足

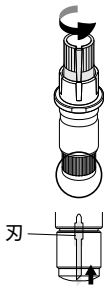
ノーマルモードで、設定してください。

5 [3] キー（刃出し調整）を押します。

▶ 刃先長さ調整つまみを回すメッセージ画面が表示されます。



6 カッターの刃先長さ調整つまみを回してカッター刃を完全に引っ込めます。



> **⚠ 注意**
>
> 電源投入時や動作中は危険ですので、ツール先には触れないようにしてください。
>
> **補足**
>
> 刃先長さ調整つまみについては「カッターペンの構造」P.2-2 を参照してください。

7 ツールホルダー 1（奥側）にカッターペンをセットします。

> **補足**
>
> この機能は、ツールホルダー 1（奥側）にセットしたカッターペンのみ調整が可能です。ツールホルダー 2（手前側）では使用できません。
>
> セット方法については「ツールを取り付ける」P.3 を参照してください。

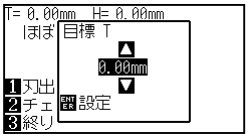
8 [ENTER] キーを押します。

ツールがダウン／アップし、高さを計測します。

▶ 刃出し調整設定画面が表示されます。

9 [1] キー（刃出し量の目標）を押します。

▶ 刃出し目標画面が表示されます。



10 POSITION（▲▼）キーを押して、設定値を増減します。

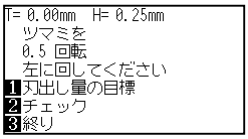
11 設定を確認し、ENTER キー（設定）を押します。

▶ 刃出し目標が選択され、刃出し調整設定画面に戻ります。

12 [2] キー（チェック）を押します。

ツールがダウン／アップし、高さを計測します。

▶ 調整つまみを回す量と方向が表示されます。



> **補足**
>
> 「T」は刃出しの目標値、「H」は今の刃出の高さ（量）を表示しています。
>
> 刃先調整つまみを回す回数と方向が表示されます。

13 刃先調整つまみを回しカッター刃を調整します。

[2] キー（チェック）を押すと現在の刃出し量が表示されますので、メディアの厚さに合った値になるまで刃出し量を調整してください。

14 [3] キー（終り）を押します。

▶ 調整が終了し、コンディション画面（3/3）に戻ります。

15 [COND/TEST] キーを押します。

▶ 基本画面に戻ります。終了後、[ENTER] キーを押します。

> **⚠ 注意**
>
> セットしているメディアによっては刃がメディアにささってしまい正確に測定できない場合があります。

ソフトウェアのインストール

付属の DVD-ROM に収納されているソフトウェアをお使いになるパソコンにインストールします。
本書では、Windows 7（32bit）環境にソフトウェアをインストールする場合を例に説明しています。

重要

● インストールを行う場合は、コンピュータの管理者の権限を持つ管理者アカウントのメンバーとして、Windowsにログオンしてください。
標準ユーザーアカウントの場合は、「ユーザーアカウント制御」の画面が表示されて、管理者アカウントのパスワードが必要になる場合があります。

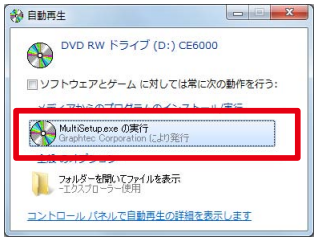
● **対応OSについて**
本ソフトウェアは、以下のOS環境に対応しています。
Windows 8（32bit/64bit）、Windows 7（32bit/64bit）、Windows Vista（32bit/64bit）、Windows XP SP3（32bit/64bit）
Macintosh MacOS X 10.5.8 以上　※1［Intel CPU（PPCは非サポート）］

● **※1：Macintoshでの使用について**
Macintosh環境では、以下のソフトウェアが対応しています。
ご使用の環境に合わせて、インストールを行ってください。
・ Graphtec Studio　：簡単な操作でカットデータを作成することができるアプリケーションソフトウェアです。
・ Cutting Master 3　：Adobe Illustrator から直接操作を行うことができるプラグインドライバです。
ご使用にあたっては、使用するパソコンに Adobe Illustrator のアプリケーションがインストールされている必要があります。
Macintosh環境にソフトウェアをインストールする場合は、付属DVD-ROM から上記の対応ソフトウェアマニュアルをご確認ください。
・付属DVD-ROM より「Manuals」-「Japanese（各言語）」-「（各ソフトウェア別 マニュアル）」を開く。

1　スタートメニューの起動

Windows を起動して、付属の「USER GUIDE & SOFTWARE DVD」をパソコンにセットします。
「スタートメニュー」画面が起動するまでに、以下の画面が表示されます。
次の手順でインストールを進めてください。

1　Windows の「自動再生」画面が表示されます。
Windows の「自動再生」画面から「MultiSetup.exe の実行」を選択します。

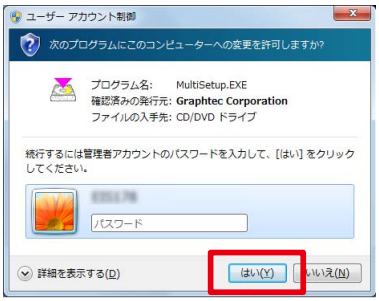


※ Windows の「自動再生」画面が表示されない場合は、エクスプローラーからセットした DVD ドライブを選択します。
次に DVD 内の「MultiSetup.exe」を選択し、ダブルクリックしてください。

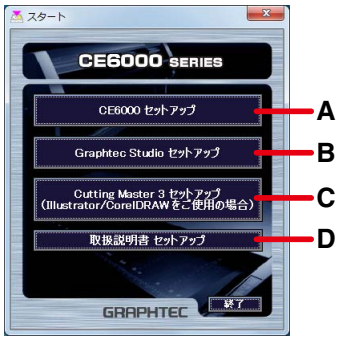
2　「ユーザーアカウント制御」画面が表示されます。
管理者アカウントでログオンした場合は、「はい」をクリックします。

補足

標準ユーザーアカウントでログオンした場合は、管理者アカウントのパスワードを入力する画面が表示されます。
パスワードを入力して、「はい」をクリックします。



3 「スタートメニュー」画面が表示されます。
「スタートメニュー」画面では、CE6000 を使用するために必要な各種ソフトウェアをインストールします。
CE6000 を初めて使用する場合は、「CE6000 セットアップ」ボタンよりインストールを行ってください。
ご使用の環境に合わせて、インストールを行います。



A. CE6000 セットアップ：
「Cutting Plotter コントローラ」と「プロッタドライバ」をインストールします。
「Cutting Plotter コントローラ」では、各種カット条件やプロッタ設定など、パソコンより直接コントロールすることができます。

B. Graphtec Studio セットアップ：
簡単な操作でカットデータを作成することができるソフトウェアです。
デザインの作成や文字 / 図形の編集が行えます。

C. Cutting Master 3 セットアップ：
Adobe Illustrator、CorelDRAW から直接操作を行い、簡単にカットすることができるプラグインドライバです。
ご使用にあたっては、使用するパソコンに Adobe Illustrator、または CorelDRAW のアプリケーションがインストールされている必要があります。

D. 取扱説明書 セットアップ：
CE6000 の取扱説明書をインストールします。

A CE6000 セットアップ

CE6000 を初めて使用する場合は、「CE6000 セットアップ」ボタンよりインストールを行ってください。

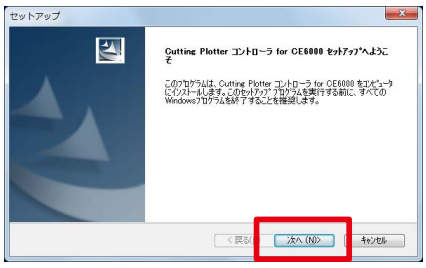
CE6000 セットアップでは、「Cutting Plotter コントローラ」と「プロッタドライバ」をインストールします。

重要！

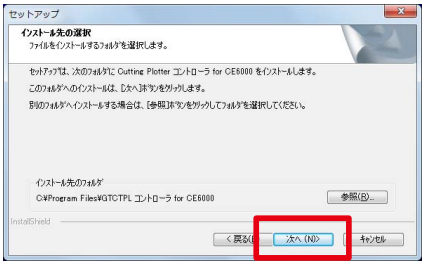
USB ケーブルは、まだ接続しないでください。
接続するとプロッタドライバを正しくインストールできない事があります。
USB ケーブルの接続は、本説明書の手順に沿って作業を行ってください。

「Cutting Plotter コントローラ」のインストール

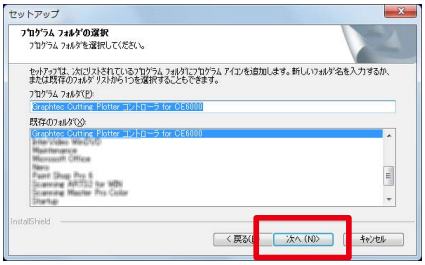
1 「CE6000 セットアップ」ボタンをクリックします。
しばらくすると「Cutting Plotter コントローラ for CE6000 セットアップ」画面が表示されます。
「次へ」ボタンをクリックします。



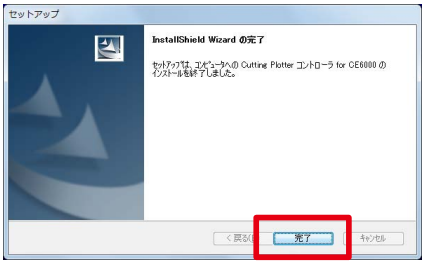
2 「インストール先の選択」画面が表示されます。
インストール先のフォルダを確認して、変更がなければ「次へ」ボタンをクリックします。



3 「プログラムフォルダの選択」画面が表示されます。
このまま、「次へ」ボタンをクリックします。



4 次の画面では、「完了」ボタンをクリックします。

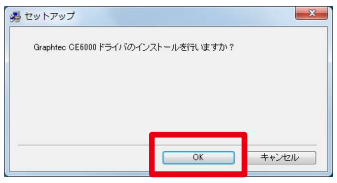


これで、「Cutting Plotter コントローラ」のインストールは完了です。
次に「プロッタドライバ」のインストールを行います。

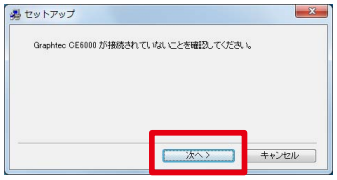
「プロッタドライバ」のインストール

5 「Cutting Plotter コントローラ」のインストール終了後、しばらくすると「Graphtec CE6000 ドライバ」の「セットアップ」画面が表示されます。

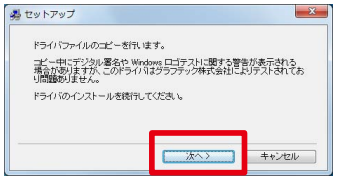
「OK」ボタンをクリックします。



6 次に、「CE6000」がパソコンと接続していないことを確認して、「次へ」ボタンをクリックします。



7 「次へ」ボタンをクリックします。



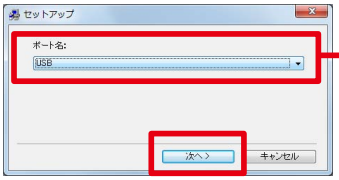
8 使用する「ポート名」を選択します。

ここでは、「USB」を選択します。

「次へ」ボタンをクリックすると、ドライバのインストールが始まります。

選択ポート名

USB　：USB ケーブルを使用して接続を行います。
COM1　：RS-232C ケーブルを使用して接続を行います。
FILE　：出力するデータ（プロットデータ）をファイルに保存します。



「USB」を選択します。

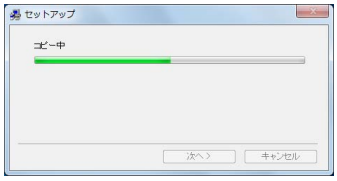
補 足（COM1 を選択した場合）

「選択ポート名」で、「COM1」を選択した場合は、メッセージに従って、インストールを行ってください。

インストール終了後、RS-232C ケーブルを接続してください。（RS-232C ケーブルの接続については、取扱説明書「1.4 パソコンとの接続」 P.1-16 を参照してください。）

COM1（RS-232C）で接続する場合は、プロッターが「ノーマルモード」に設定されている必要があります。設定について詳しくは、CE6000 本体の取扱説明書 2 章「作図の準備」 P.2-1 をご覧ください。

9 画面の指示に従い、作業を行います。

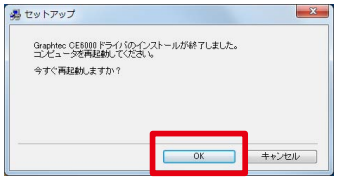


10 しばらくすると「Windows セキュリティ」画面が表示されます。

「インストール」ボタンをクリックして、「プロッタドライバ」のインストールを行います。

11 次に「Graphtec CE6000 ドライバのインストールが終了しました」の画面が表示されます。

ここで、「OK」ボタンをクリックして、パソコンを再起動します。



以上で、「プロッタドライバ」のインストールは終了です。

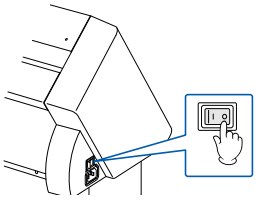
パソコンの再起動後、次の手順で USB ケーブルの接続を行います。

USBケーブルの接続

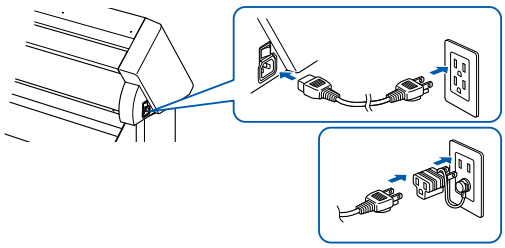
12 Windows7 が正常に起動していることを確認します。

次に CE6000 の電源が OFF であることを確認し、パソコンと CE6000 を付属の USB ケーブルで接続します。

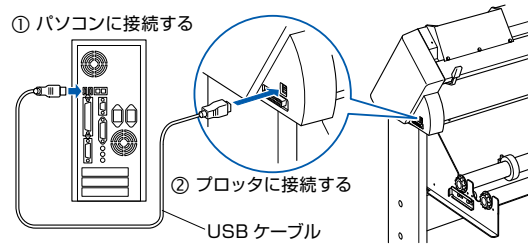
(1) プロッタの電源がオフ（" ○ " 側）になっていることを確認する。



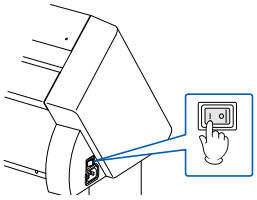
(2) 電源ケーブルを接続する。



(3) USB ケーブルを接続する。

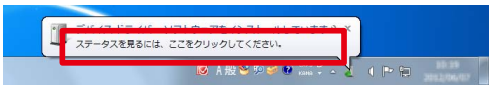


13 CE6000 本体の電源を ON にします。



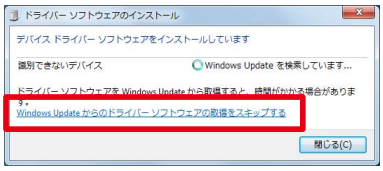
14 しばらくすると、Windows 画面の右下にメッセージが表示されます。

ここで、メッセージをクリックします。

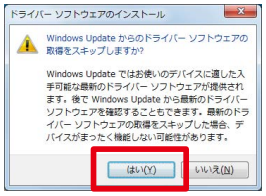


15 「ドライバソフトウェアのインストール」画面が表示されます。

「Windows Update からのドライバソフトウェアの取得をスキップする」をクリックします。

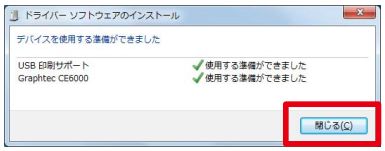


16 次の画面では、「はい」ボタンをクリックします。



17 しばらくすると、「デバイスを使用する準備ができました」の画面が表示されます。

「閉じる」ボタンをクリックします。



以上で、ドライバソフトウェアのインストールは終了です。

次に、アプリケーションソフトウェアのインストールを行います。

ご使用の環境に合わせて、インストールを行ってください。

B. Graphtec Studio セットアップ

Graphtec Studio は、簡単な操作でカットデータを作成することができるアプリケーションソフトウェアです。

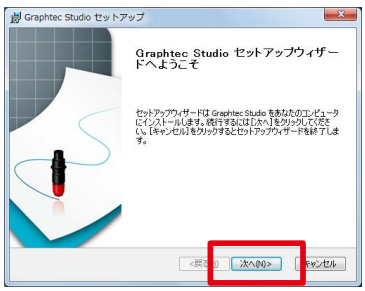
本ソフトウェアでは、デザインの作成や文字 / 図形の編集が行えます。

「Graphtec Studio」のインストール

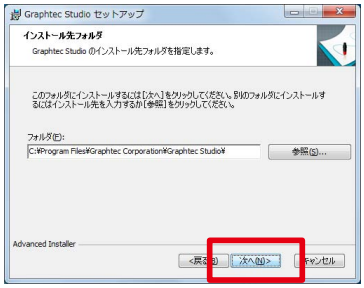
1 「Graphtec Studio セットアップ」ボタンをクリックします。

しばらくすると「Graphtec Studio セットアップ」画面が表示されます。

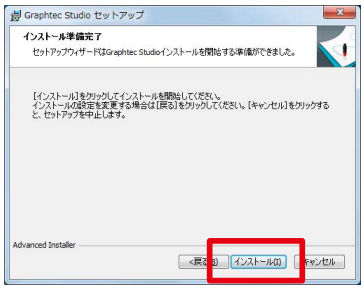
「次へ」ボタンをクリックします。



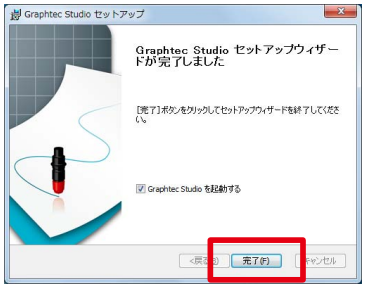
2 「インストール先フォルダ」画面が表示されます。
インストール先のフォルダを確認して、変更がなければ「次へ」ボタンをクリックします。



3 「インストール準備完了」画面が表示されます。
「インストール」ボタンをクリックして、インストールを行います。



4 次の画面では、「完了」ボタンをクリックします。

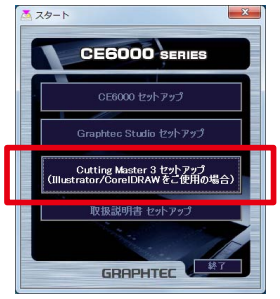


以上で、「Graphtec Studio」のインストールは、終了です。

C. Cutting Master 3 セットアップ

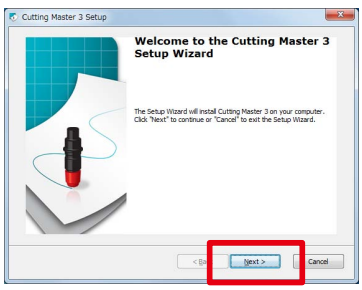
Cutting Master 3 は、Adobe Illustrator、CorelDRAW から直接操作を行うことができるプラグインドライバです。

ご使用にあたっては、使用するパソコンに Adobe Illustrator または、CorelDRAW のアプリケーションがインストールされている必要があります。

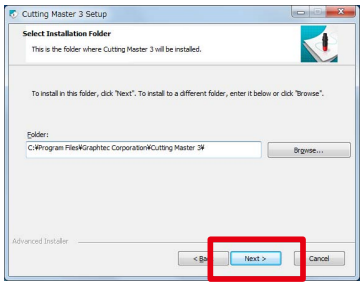


「Cutting Master 3」のインストール

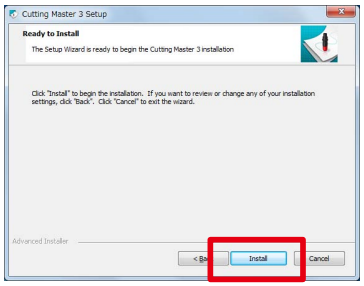
1 「Cutting Master 3 セットアップ」ボタンをクリックします。
しばらくすると「Cutting Master 3 セットアップ」画面が表示されます。
「Next」ボタンをクリックします。
※「Cutting Master 3 セットアップ」のインストール時の画面は、英語表示となります。
※インストール後、通常使用時の画面は日本語表示となります。



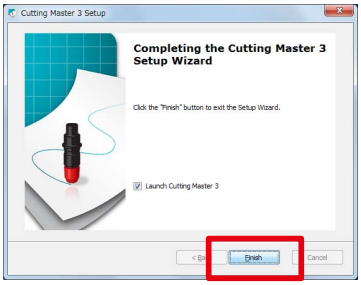
2 「インストール先フォルダ」画面が表示されます。
インストール先のフォルダを確認して、変更がなければ「Next」ボタンをクリックします。



3 「インストール準備完了」画面が表示されます。
「Install」ボタンをクリックして、インストールを行います。



4 次の画面では、「Finish」ボタンをクリックします。

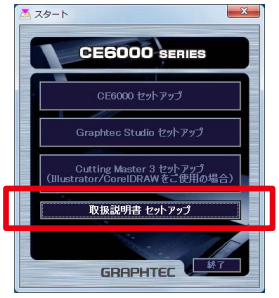


以上で、「Cutting Master 3」のインストールは、終了です。

D. 取扱説明書 セットアップ

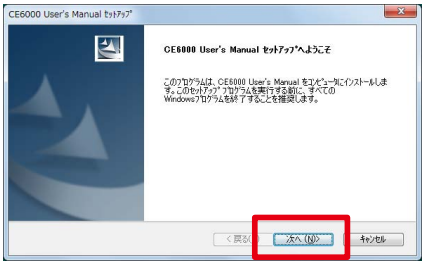
CE6000 の取扱説明書（PDF 形式）をインストールします。

取扱説明書をご覧いただくには、ご使用のパソコンに Adobe Reader がインストールされている必要があります。

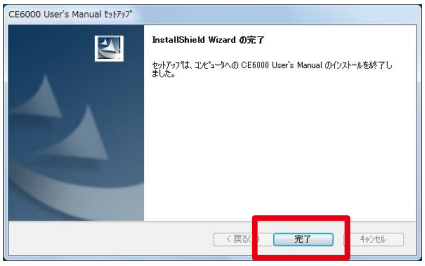


「取扱説明書」のインストール

1 「取扱説明書 セットアップ」ボタンをクリックします。
しばらくすると「CE6000 User's Manual セットアップ」画面が表示されます。
「次へ」ボタンをクリックして、インストールを行います。

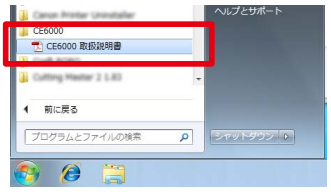


2 次の画面では、「完了」ボタンをクリックします。



以上で、「取扱説明書」のインストールは、終了です。

インストールした「取扱説明書」は、Windows のスタートメニューに登録されています。



GRAPHTEC

621589813